

# 中間評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	-	計画名	持続可能な下水道事業の 推進	事業主体	滋賀県
			(防災・安全)(その2)	施行箇所	大津市他

## (意見)

### ○事業の進捗状況について

計画に位置付けた以下の事業等について、計画どおり進捗していることを確認した。

#### (主な事業)

- ・ 湖南中部浄化センターの改築：ポンプ設備、建築設備
- ・ 湖西浄化センターの改築：汚泥処理設備、建築機械・電気設備
- ・ 東北部浄化センターの改築：汚泥焼却設備
- ・ 高島浄化センターの改築：主ポンプ設備、水処理脱臭設備
- ・ 管渠の老朽化対策：テレビカメラを用いた管渠内点検
- ・ ポンプ場の改築：南大萱ポンプ場、北里ポンプ場、近江中継ポンプ場
- ・ 処理場、管路の耐震化：湖南中部浄化センター耐震補強
- ・ 下水道バイオマス利活用事業：下水汚泥堆肥利活用に向けた分析、勉強会の開催

守山栗東雨水幹線においては、他工事との施工調整により計画より遅れていることを確認した。

### ○事業効果の発現状況について

温室効果ガス年間排出量原単位は平成 29 年度末比 84%となり中間目標値を達成したことを確認した。

ストック計画策定率は 100%となり、中間目標値を達成したことを確認した。改築のさらなる推進のため、新たな定量的指標として設定した改築進捗率についても令和 2 年度末の改築進捗率は 61%となり、中間目標値を達成することを確認した。

守山栗東雨水幹線の整備により、令和 4 年度末の整備完了時には浸水被害の削減が期待されることを確認した。(10 年確率の降雨に対し、床上浸水面積 100%減、床下浸水面積 100%減、50 年確率の降雨に対し、床上浸水面積 93%減、床下浸水面積 60%減)

### ○評価指標の目標値の実現状況

温室効果ガス年間排出量原単位（平成 29 年度比）（%）は、令和 2 年度末での中間目標値 97%に対して令和元年度実績値は 84%となり、計画を超えて事業が達成できていることを確認した。

下水処理場施設のプラント機械電気設備のストックマネジメント計画策定率（%）は、中間目標値の 37%に対して実績値は 100%となり、既に計画の策定は完了している。引き続き、ストックマネジメント計画により改築事業を進める目標値を設定していることを確認した。

都市浸水対策を達成すべき区域における守山栗東雨水幹線の整備率は中間目標値 95%に対して実績値は 80%となっており、これは他工事との施工調整によることを確認した。

引き続き、最終目標値を達成できるよう事業を進められたい。